

TFT TABLE FOR TWO

これまで給食
87,519,465食分の
ご寄付が集まりました！



配布された食材

フィリピン カステリヤホス 食材配布の継続で、生徒をサポート

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は3年目に入りましたが、いまだ対面での授業が全国的に再開されていない国が世界中に23か国あり、フィリピンもその一国です。2022年2月の時点で、フィリピンの一部の小学校では少人数での対面授業が開始されていますが、TFTが支援するバライバイ小学校では、対面授業再開の見通しはたっていません。

生活の困窮を訴える家庭が多いことから、全生徒への食材パックの配布を継続しています。2月の配布では847名の生徒が食材を受け取りました。

あの子の テーブル



自宅学習が続くフィリピンでは、保護者が毎週、学校を訪問して学習課題を提出し、次のモジュールを受け取ります。モジュール教材の提出は進学や卒業の必須条件になっているため、100%の保護者が教材の受け取りに来ています。



バライバイ小学校の先生達が配布する食材パックの準備をしています。生徒が登校できないため、生徒の健康状態の把握が難しくなっています。生徒や保護者と学校の間の連絡にはソーシャルメディアが活用されていますが、生徒や学校関係者は、一日も早い対面授業の再開を待ち望んでいます。

フィリピン カステリヤホス × 日本 東京

世界を繋ぐ ひとつの テーブル

わたしの一食が、
あの子の一食になる。

特集ページでは、より詳細な内容をご紹介します



Japan

Philippines

TABLE FOR TWO は開発途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組む、日本発の社会貢献運動です。

©TABLE FOR TWO International

わたしの テーブル



新日本製薬の社員食堂では、感染症対策として、従来サラダバーで提供していた分の野菜を他メニューに盛り込み、TFTメニューとして販売しています。その一つであるお弁当は、品数豊富で野菜がたっぷり摂れ、目にも鮮やか。創意工夫を凝らしながら従業員の健康を支えています。



名古屋大学では、学生と生協が協同で「TFT まんぷくランチBOX」を企画・販売しました。メニュー開発・試食会実施に加え、学生主体で広報にも力を入れ、1～3月に計1,210食を販売しました。コロナ禍で学食での活動が制限される中、試行錯誤しながら2年ぶりに実現したコラボメニューです。